

門灯兼用型表札の商品化支援

浦井アドバイザーによる支援

新商品の企画・開発から権利化まで支援して欲しいと要請を受けたことをきっかけに支援を開始

産業財産権取得に向けたサポート

企画段階(特許情報活用)

- ◆ 特許情報検索方法の指導
- ◆ 明細書の読み方を説明

開発段階

- ◆ 権利化を意識した開発戦略策定支援
- ◆ 技術開発成果からの発明ポイント抽出の支援

権利化段階(出願に向けて)

- ◆ 権利取得の考え方の説明
- ◆ 明細書等作成の指導
- ◆ 実用新案技術評価制度の説明

有限会社アド・フクシマ

特許情報活用による成果

- ▶ 実用新案登録出願1件(平成21年12月出願)

発光ダイオードを用いた表札と共に足元も明るく照らす新商品を企画・開発

企業の目玉商品としたい!

特許情報を有効活用したい!

- 重複開発の防止
- 発明のヒント抽出

新商品を特許で保護したい!

- 広く強い権利取得を目指す
- 模倣品を排除したい

- ◆ 知的財産を企業経営の柱として活用
- ◆ 新商品の企画・開発段階で特許情報を積極的に利用

この支援によって開発・販売された商品

商品名「門灯兼用型光る表札」

表札と共に足元までも明るく照らす構造となっており、温かく迎えてくれる癒しの灯りが優しく灯ります。交換自在のカラーフィルターを内蔵し、光の色調・強さを自由に変更することができます。季節の変化に合わせて幻想的な雰囲気を醸し出すなど、様々に楽しめます。

支援先企業の概要

会社名	有限会社アド・フクシマ	代表取締役	福島道雄
住所	北九州市八幡西区	設立	1980年
資本金	300万円		

浦井 正章(北九州知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

代表取締役の福島氏は、新商品の企画・開発・権利化の各段階できわめて有効に特許情報を活用されました。他社出願の拒絶理由通知から意見書提出による登録事例を研究されるなど、頑張って勉強されたおかげで自社出願に漕ぎつけることができました。

新商品の表札は、発光ダイオードやカラーフィルターをコンパクトに収納し、すっきりした外観となっています。また本製品の特長であるカラーフィルターにより各種色調が楽しめることを、当方も実際の灯りで体験させて頂きました。現在、販売の出足は好調に推移しているとのことで、大変嬉しく思います。



平成22年1月現在

